

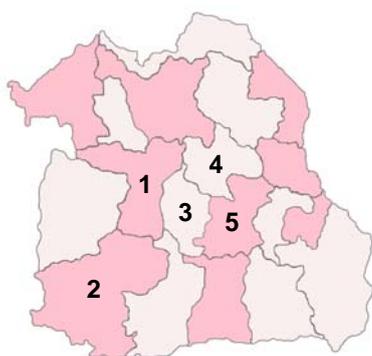


天候インデックス保険の販売地域拡大

損保ジャパントイランド（社長：川内雄次、以下「損保ジャパントイ」）は、稲作農業従事者の干ばつによる損害の緩和を目的とした『天候インデックス保険』の販売地域を、昨年度のコーンケン県1県から、タイ東北部の5県（コーンケン県を含む）へと拡大しました。ナコンラチャシーマ県では2月17日に販売を開始し、その他4県では本日販売を開始します。

本保険の販売は、気候変動への適応策のひとつとして世界的に期待が高まっている保険機能の有効性を確認するため、損保ジャパングループが株式会社日本政策金融公庫国際協力銀行（経営責任者：渡辺博史、以下「JBIC」）の協力を得てタイで実施している実証プロジェクトの一環として行われているものです。

1. 販売地域



2010年度	2011年度
コーンケン県 (1)	コーンケン県 (1) ナコンラチャシーマ県 (2) マハーサーラカム県 (3) カーラシン県 (4) ローイエット県 (5)

上記表内の数字は、左記地図（タイ東北部全体図）内の番号を示します。

2. 販売地域拡大の背景

2010年度に試行展開を開始したコーンケン県において、1,158名の農家の方にご加入いただき、その商品の分かりやすさについて好評をいただきました。コーンケン県周辺の県を中心に、タイ農業協同組合銀行（Bank for Agriculture and Agricultural Cooperatives、以下「BAAC」）から2011年度の販売地域拡大の依頼があり、商品設計に必要な信頼性を有する気象データの蓄積を確認できた4県（ナコンラチャシーマ県、マハーサーラカム県、カーラシン県、ローイエット県）について、新たに販売地域とすることを決定しました。

3. 今後の展開

今回の天候インデックス保険販売は、2010年度から継続した試行展開となっています。損保ジャパントイは、保険販売期間満了後となる2012年以降については、保険の販売結果をふまえ、商品内容の改定、タイ国内の他県への展開、対象作物の多様化、東南アジア地域の他国での展開などを含め、幅広い視点で検討していきます。

また、環境省が認定するエコ・ファースト企業（グループ）として、今後も金融・保険機能を生かした社会的課題の解決に資する新商品・新サービスの開発・提供に取り組んでいきます。

以上

<ご参考：保険商品の概要>

(1) 補償内容

天候インデックス保険はタイ気象庁が発表する7月から9月までの3か月間における累積降水量を対象指標とし、対象期間における累積降水量の観測結果が一定値を下回った場合、契約上あらかじめ定められた保険金（保険対象となる融資額の15%または40%相当額）をお支払いします。

(2) 保険料水準

1 農業事業者あたり 約1,200円 ～ 12,000円

(3) 保険契約者

BAAC

(4) 引受保険会社

損保ジャパントイ

(5) 保険の募集期間

2011年2月17日から5月31日まで

(6) 保険販売・保険金支払の仕組み

保険加入の募集は、BAACを通じて行います。干ばつなどの理由により保険金支払事由が発生した場合、損保ジャパントイはBAACに保険金を支払い、BAACは保険金相当額を農業従事者に支払います。

